

2009年2月26日

肝炎患者支援法 キャンペーンニュース・東京

薬害肝炎訴訟東京原告団・弁護団

(編集：弁護士小松雅彦)

はじめに

昨年、国・企業との基本合意が成立しました。しかし、薬害肝炎原告団は引き続いて350万人の肝炎患者の救済のために肝臓病患者会・B型肝炎訴訟原告団等の方々そして支援のみなさんとともに肝炎患者支援法制定に向け、頑張っています。

明るく運動を広げるためには情報の共有が不可欠です。東京原告団のエリアをベースとして、各地などの活動の報告および今後の日程などを載せていきます。各地で運動を盛り上げていきましょう。

まず、この間の動きをおさらいします。

基本合意1周年集会

1月27日午後6時より、東京虎ノ門の発明会館にて、基本合意1周年集会が開催されました。300席の会場は満席で多数のテレビ取材も入りました。自民党の中川秀直議員、与謝野馨議員、公明党の浜四津敏子代表代行、坂口力議員、江田康幸議員、民主党の菅直人代表代行、仙石由人議員、共産党の小池晃議員、仁比聡平議員、社民党の福島瑞穂代表、新党日本の田中康夫代表、無所属の川田龍平議員ら多数の議員が参加されました。

また佐高信さん、森進一さん、向井亜紀さんら著名人も参加して下さいました。

集会の中ではスライド等を用い、基本合意後1年間の活動を振り返り、肝炎患者支援法の必要性、肝炎患者への障害認定等の問題点を訴えました。そして原告、患者会、支援者・学生がエール交換を行い山口代表の力強い決意表明で集会は終わりました。

肝炎患者支援のための市民フォーラム結成、国会要請、ヒアリング

1月27日、薬害肝炎全国原告団、肝臓病患者団体協議会、B型肝炎訴訟原告団の3団体が「肝炎患者支援のための市民フォーラム」を結成しました。画期的なことです。お互いに被害や活動について理解を深めるとともに、肝炎患者支援法制定に向けて頑張っていくことを誓い合いました。

また同日および28日、上記3団体及び弁護団、支援者あわせて延べ260名以上で、グループに分かれて、多数の国会議員に面談を申し入れ、訴えました。

さらに、27日には公明党と社民党によるヒアリング、28日は民主党、共産党と新党日

本のヒアリングがありました。患者の訴えが大きく議員の心を揺さぶりました。

四野党法案提出

2月20日、野党四党がインターフェロン助成、B肝のための抗ウイルス剤の助成を内容とする肝炎法案を衆議院に提出しました。やっと一歩動き出しました。これからは与野党で早急に協議がなされ、今国会中により良い法律が成立するよう運動を強める必要があります。

署名 10 万を超える。

皆さんの運動のたまもので、肝炎患者支援法(肝炎対策基本法)制定を求める署名が18日までに10万2201筆集まりました。ありがとうございました。

次に各地のキャンペーン関係の動きをご紹介します。

街頭宣伝では、署名がたくさん集まっています。また、熱い激励も頂けます。

北海道

1/12 札幌街頭宣伝

※公明党道本部が動いてくれています。自治体決議に協力を約束してもらいました。

※札幌緑愛病院の川西輝明先生が、活発に肝炎患者支援全国キャンペーンの一環の位置づけとしての医療講演会を活発に行っています。

北関東

1/25 大宮街頭宣伝

※原告の志田さんが実名公表されました。動き出しました。

茨城・千葉

11/30 津田沼駅街頭宣伝

12/19 千葉県議会、八千代市議会意見書採択

1/18 千葉駅街頭宣伝

1/22 筑波大学学習会

2/7 柏駅街頭宣伝、日本医大(印旛)にて医療講演会

2/21 土浦(茨城)街頭宣伝

2/26 我孫子市議会議員と面談

2/27 柏市議会議員と面談

※千葉県では県議会八千代市で意見書が採択され、この2ヶ月で7市に要請をしています。原告団、患者会、支援者が連携して元気に運動が行われています。患者会の医療講演会も多数回開催されています。

長野

2/11 松本医療講演会、交流会

※ここも動き出しました。

東京

11/29 秋葉原街頭宣伝



12/20 中目黒街頭宣伝

1/9 明治大学学習会

1/15 銀座街頭宣伝

2/12 足立区議会陳情

2/14 池袋街頭宣伝

※東京は毎月、地道に活動が行われています。民主党の猪爪都議が都議会に肝炎患者支援法の意見書を提出してくれました。

神奈川

12/20 横浜街頭宣伝

1/10 川崎街頭宣伝

1/24 藤沢街頭宣伝

2/8 新百合ヶ丘街頭宣伝

2/19 関内街頭宣伝

2/24 湘南中央病院学習会

※2月初旬から県議会各会派回りをしています。患者会、支援者と連携して活発に運動しています。

静岡

1/31 静岡街頭宣伝

※2/4に現地提訴が行われました。現地弁護団もあり、今後の活発な運動が期待されます。

団体要請

1 周年集会、署名についてJR総連、JR貨物、連合神奈川、全薬会議、横浜地区労働組合協議会、横浜地域労働組合、横浜労働組合総連合、国民救援会神奈川本部、神奈川県労働組合総連合、神奈川県社会保障推進協議会、日赤労組、連合、民医連等（要請日時順）に要請しました。

今後の予定

3/3 民主党B型肝炎総合対策推進本部(17:00～18:00)衆議院第2議員会館第4会議室

2/27 長野県議会への意見書採択要請行動(10:30)長野県庁1Fロビー集合

2/28 安孫子駅(千葉)ヨーカ堂内医療講演会

3/1 横浜駅西口にて街頭宣伝(11:00～12:00)

神奈川県民センターにてミニ集会(13:15～14:45)

3/1 航空公園駅(埼玉)東口街頭宣伝(10:00～13:00)

3/1 駒ヶ根(長野)駅前ビル訴訟説明会、講演会(13:00～)

3/3 関内駅南口(神奈川)街頭宣伝(17:00から18:00)

3/7 津田沼駅北口(千葉)街頭宣伝、八千代生涯学習センター(千葉)医療講演会

3/8 高崎駅(群馬)西口街頭宣伝(13:00～)

3/14 前橋(群馬)生涯学習センター講演会(13:30～)

3/15 札幌医療講演会、訴訟相談会、北海道難病連(13:00～16:00)

3/28 長野駅前にて街頭宣伝(12:00～) 13:00より交流会

3/28 東京街宣(場所未定)12:00～13:00

※詳細が決まっていない取り組みや、変更があり得ますので、必ず、担当弁護士や各地世話人にお問い合わせ下さい。またオアシスでも可能な限りお問い合わせにお答えします。

投稿です

検証会議委員でもある九州原告の坂田和江さんが都道府県との取り組み方について以下の投稿をして下さいました。九州では行政を巻き込んだの運動が進んでいます。

都道府県と私たち原告団は「手を取り合っていく仲間」だと私は考えています。

「お互いが、肝炎患者のために今後どうしたらいいのか？」共に考え、共にアイデアを出しあっていく関係が必要です。

熊本県の担当者は昨年4月に異動して来られた方です。「あと、2、3年はお付き合いできますね。一緒にやってみましょう。」とお話しています。顔を出せば出すほど、本音での会話ができます。このスタンスを崩さずに、共に頑張りたいと思います

終わりに

今回ニュース発行に当たり、いろいろ模索しました。全国のニュースをまとめられないかとも考えましたが、もれなく情報を集めるのは至難の業です。各地ごとにまとめるしかないのか、と考えています。

ただ、本ニュースは東京原告団のエリアのニュースですが、各地からの投稿は大歓迎です。原告だけでなく、B肝訴訟原告の方、患者会の方、支援者の方からの投稿も大歓迎です。新聞記事や写真なども送って下さい。

今回整理して、東京原告団のエリアでも相当な活動が行われていることを実感しました。活発なところは息切れしないで頑張りましょう。そうでないところも、まずは手近な活動に足を踏み出してはいかがでしょうか。



編集人連絡先

東京都新宿区新宿1-24-2長井ビル3階

オアシス法律事務所

弁護士小松雅彦

電話 03-5363-0138 FAX03-5363-0139

メール komatsu@oasis-law.gr.jp